チームちくしのスクール

Team CHIKUSHINO SCHOOL

今月のチームは

笑顔と明るさで勝利をつかむ

筑紫野南中学校女子バスケットボール部

礼儀・挑戦・笑顔

現在2年生8人、1年生12人の総勢20人で活動する筑紫野南中学校女子バスケットボール部。令和8年度の中体連では、筑紫区大会優勝、県大会ベスト8という成績を収めました。8月から新しいチーム体制が始動。先輩たちの姿を近くで見てきた2年生・1年生が新たな伝統を築きます。

先輩の姿から学ぶ

新チームは、先輩たちが築き上げてきた伝統を受け継ぎながら、仲間を大切にするチームづくりに励んでいます。日々の練習はもちろん、苦しい試合の場面でも、率先してコート内外から声を出し、仲間を励ます3年生の先輩たちの姿を見て、後輩たちは互いに声を掛け合い、支え合うことの大切さを学んできました。受け継いだ伝統を大切にしながら、自分たちらしいチームを築こうとする新チームのこれからに期待が高まります。

明るい雰囲気がチームの力

練習中のチームを見て、まず印象的なのは部員たちの笑顔です。基礎体力づくりのためのランニングメニューが多く、決して楽ではない練習の中でも、互いに声を掛け合い、ときには笑顔でコミュニケーションをとる様子が見られます。部長の多田 琴巴さんは「学年関係なく仲が良く、雰囲気の明るいところがチームの強みです」と語ります。厳しい練習にも前向きに取り組み、仲間と励まし合いながら成長をめざす姿勢が、チームの明るい雰囲気につながっています。

経験・仲間は一生の宝もの

顧問の松尾先生は「中学校3年間の部活動でともに頑張る仲間はかけがえのない存在であり、一生の宝物になる。だからこそ仲間を大切にするチームに育ってほしい」という思いを持ち、指導にあたっています。日々の練習で積み重ねる努力、互いに励まし合う声、そしてコート上で生まれる喜びや悔しさ。その一つひとつを大切にしながら、部員たちはバスケットボールを通して心身ともに成長していきます。先輩たちから受け継いだ伝統を胸に、仲間と過ごすかけがえのない時間を力に変え、新たな歴史を刻む筑紫野南中学校女子バスケットボール部。これからのさらなる飛躍が期待されます。

これまで市内のクラブやサークルを紹介してきた「チームちくしの」のコーナーですが、今後はこれまでに加え、「チームちくしのスクール」として、市内中学校の部活動も紹介していきます。 問秘書広報課